



## 黒鷲旗に向け再始動

練習中、クールダウンする選手たち(6日)



はばたけ!  
JTサンタース監



久原 大輝

Vリーグのレギュラーラウンド36試合を終え、チームは1週間のオフを設けた。

この間、実家に帰省する者、趣味に没頭する者、シーズン中は家を空ける時間が多かつたので、家族サービスに時間をかける者た

ち、おののがレギュラーラウンドの疲れを癒やし、リフレッシュすることができた。

黒鷲旗に向け、チームは3日、再始動した。私もこれまで、プライベートの部分を含め、選手のいろいろな姿を目の当たりにしてきたが、やはり彼らが一番似合う場所は体育館で、一番似合う姿は懸命に練習に励む姿だと、改めて感じることができた。

1月から内定選手として合流していた川口柊人選手が、入社式に出席し、晴れて社会人の仲間入り。入社式・社内研修を終え、川口選手に改めて今後の抱負を聞くと「35歳まで現役で活躍できる選手になる」と力強く宣言。この先、いつまでも初心を忘れることなく、精いっぱいバレーボールに打ち込んでほしい。

黒鷲旗の開幕まで約20日。それぞれがVリーグで出た課題を克服し、チーム力を高めて本番を迎えてほしい。

(JT広島マネジャー)